

経営比較分析表（令和2年度決算）

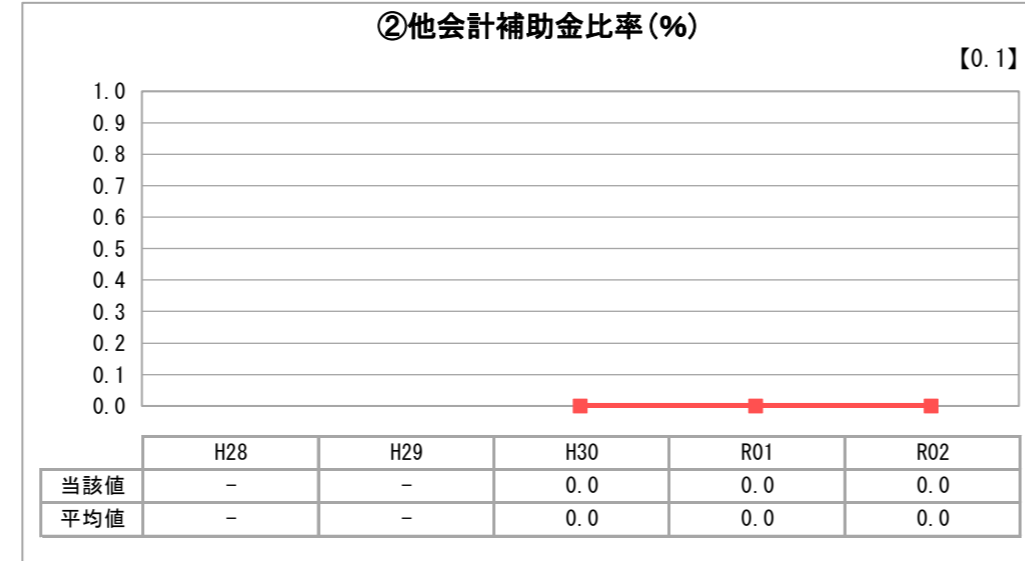
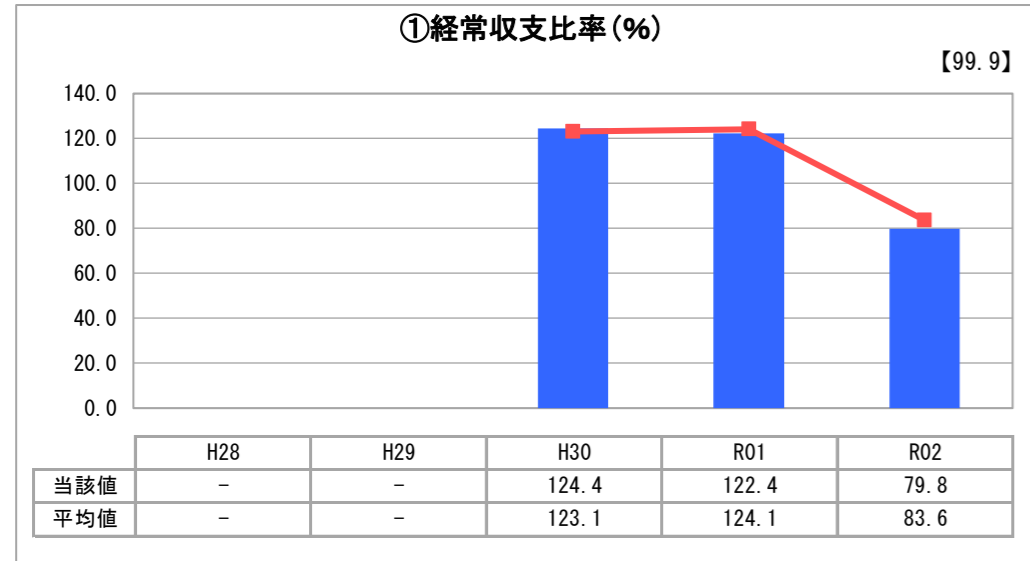
兵庫県洲本市 洲本バスセンター前駐車場

業務名 法適用	業種名 駐車場整備事業	事業名 -	類似施設区分 A1B1	管理者の情報 非設置
自己資本構成比率(%) 99.5	種類 屈出駐車場 その他駐車場	構造 立体式	建設後の経過年数(年) 11	

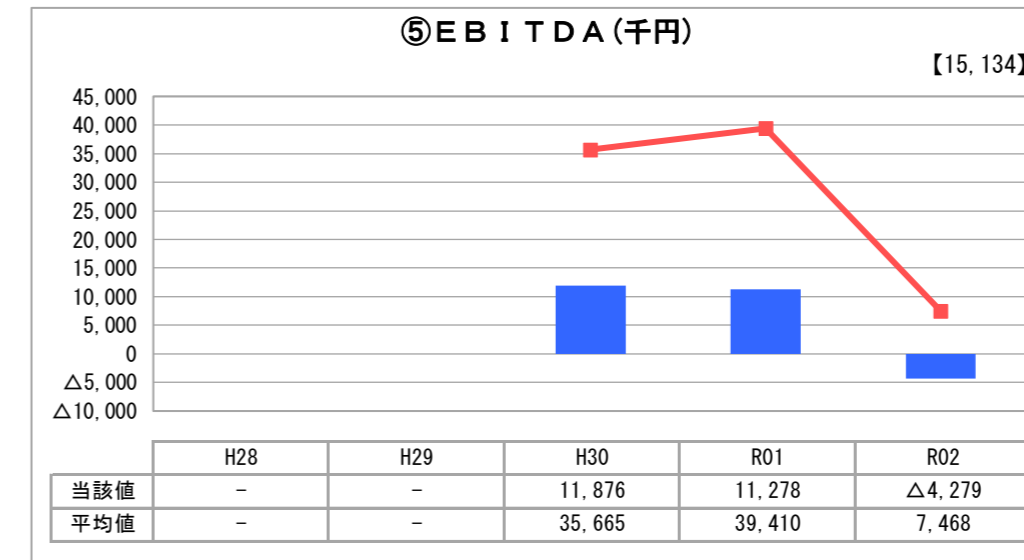
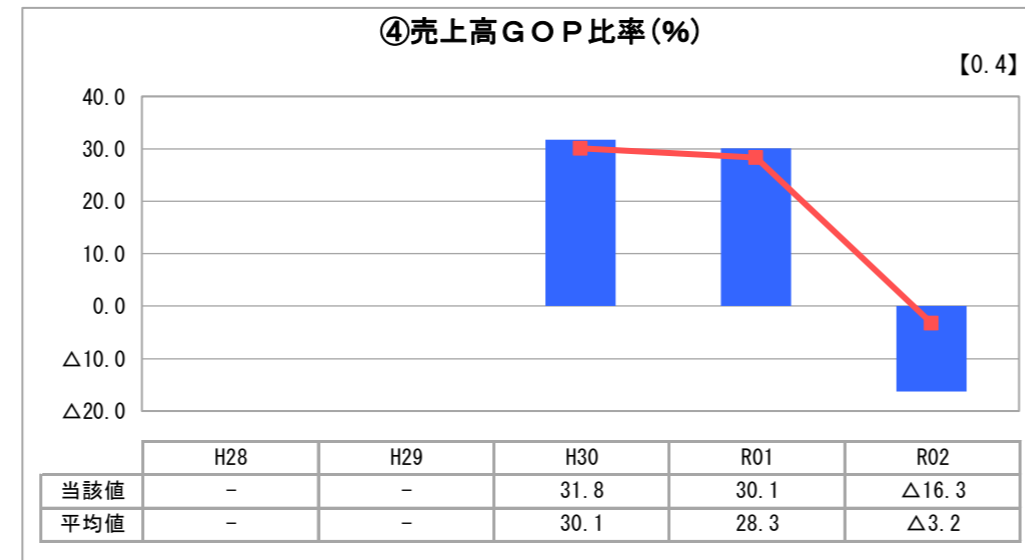
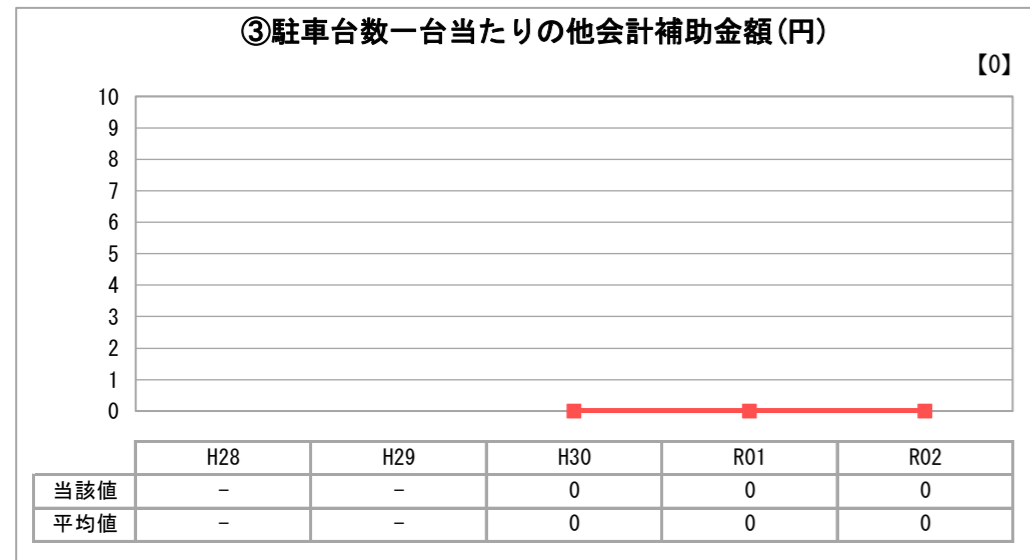
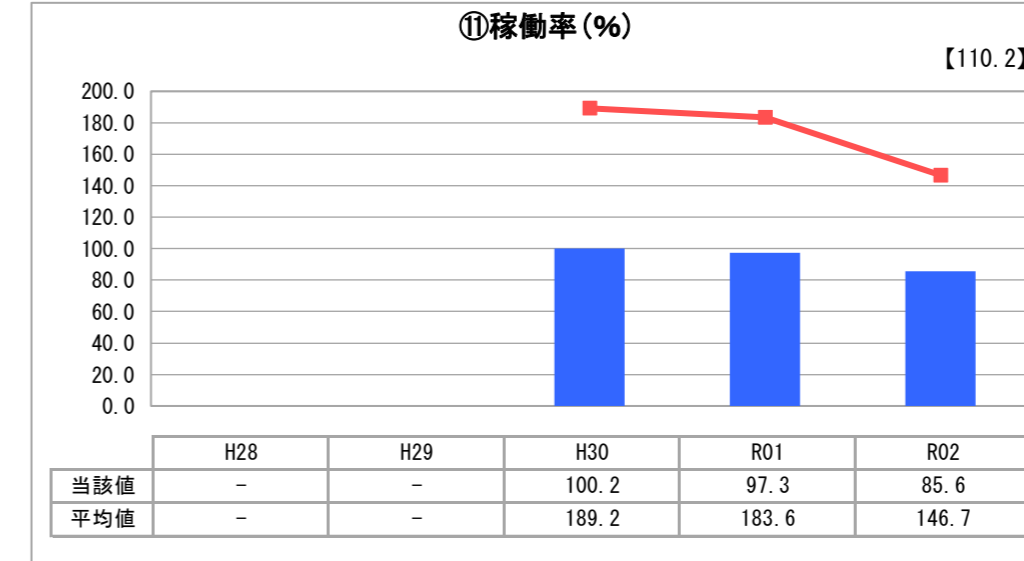
立地 商業施設	周辺駐車場の需給実態調査 無	駐車場使用面積(m ²) 11,691
収容台数(台) 451	一時間当たりの基本料金(円) 100	指定管理者制度の導入 無

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和2年度全国平均

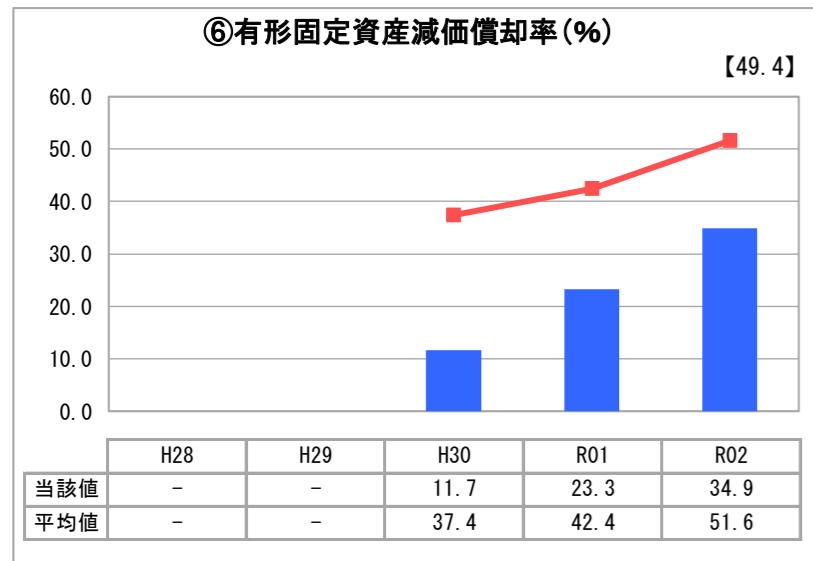
1. 収益等の状況



3. 利用の状況

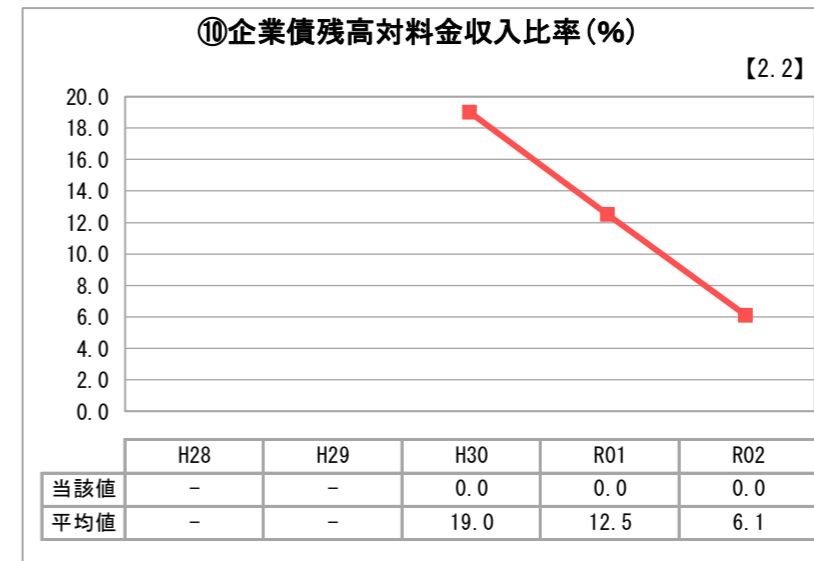
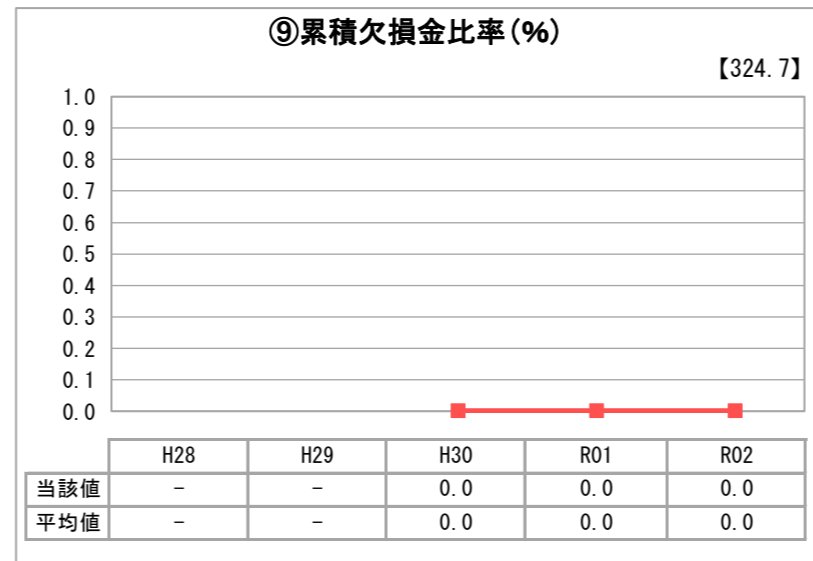


2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
33

⑧設備投資見込額(千円)
1,000



分析欄

1. 収益等の状況について
令和元年度決算と比較すると著しく悪化している。経常収支比率が100%を下回り、経常収支比率の改善を検討する必要がある。

2. 資産等の状況について
当駐車場には駐車場利用者用のトイレと倉庫を有している。有形固定資産減価償却率は35%程度となっているものの、精算機やその付帯設備について将来的に改修等を検討していく必要がある。

3. 利用の状況について
当駐車場の稼働率は依然、全国平均と比較すると低い状況であり、昨年度からやや減少になっている。利用者の状況について、土曜日、日曜日、祝祭日は観光客や島外に買い物やレジャーに向かう一般利用者が多く、土曜日、日曜日、祝祭日を除いては、ほぼ近隣施設の固定利用者が大半を占めている。当駐車場は中心市街地に位置し、島内路線バスのほか島外への高速バスのターミナルが併設しており、また、当市市営駐車場では最も多い収容台数を誇ることから利便性の高い駐車場である。

全体総括
当駐車場は稼働率は低いものの、当市市営駐車場では最も高い稼働率となっている。中心市街地内という好立地条件で近隣にバスターミナルやスーパーなどの施設があることに加えて、県立医療センターや市健康福祉館で実施する特定検診や各種イベントなどがある際には利用しやすい駐車場となっており、昨年度までは安定した経営状況であった。しかしながら新型コロナウイルス感染症の拡大、またそれに伴う緊急事態措置などによる不要不急の外出抑制などにより、周辺でのイベント開催が自粛され、また観光施設等の閉鎖などにより観光客の利用が大きく減少したことが大きな要因のひとつと考える。今後は、悪化した経営状況を少しでも改善するため、新たな利用者の開拓に向けたサービスを検討するなどの対策を検討していく。